

Q10. 公民館振興計画とはどのようなものですか？

A. 公民館振興計画は、それぞれの公民館が地域ごとの個性や特性を生かし、公民館の将来像や活動方針、運営組織のあり方などを検討し、住民の主体的な活動の推進を図るために策定するものです。公民館がより豊かに発展するための「公民館活動の設計図」であり、「公民館運営の羅針盤」ともいえます。これまでも公民館の運営指針、活動計画的なものを持っている館もありますが、公民館改革の一環として進められている職員体制の見直しなども踏まえ、公民館活動の現状分析や課題の整理を行うことが大切です。そして時代の変化、社会の変化に対応した特色や個性をもった新たな公民館活動をめざしていくために、運営体制の検討も含めて策定するものです。

この計画づくりの主役は、地域住民の皆さんであり、公民館の現在を見つめ、将来を考え、そして夢を語り合いながら自分たちの公民館の将来像を描いていくことが大切です。公民館振興計画を策定するにあたり、基本的な視点は次の4つです。

○住民の手による計画づくり

公民館活動の主人公は地域の皆さんです。より多くの人たちの知恵と工夫を生かした手づくりの計画とします。

○地域の個性や特色を反映した計画づくり

地域には固有の歴史や文化などの特色があり、それぞれに豊かな個性をもっています。公民館が地域づくりの拠点として、よりよい活動を展開していくためには、地域の個性や特色を反映させた計画とします。

○住民の生活課題や地域課題を捉えた計画づくり

私たちは日常の中で、子育てのこと、健康のこと、家族や老後のことなど、様々な生活課題を持ちながら暮らしています。また地域には、教育、福祉、交通、防災など、お互いに考えなければならない課題もたくさんあります。そうした課題に取り組むための事業を提供していくことは、社会教育施設としての公民館の大切な役割です。地域の皆さんの様々な課題を捉えた計画とします。

○これまでの公民館活動の蓄積と発展を土台とした計画づくり

公民館活動をより豊かに発展させるために、これまで地域の皆さんが培ってきた公民館活動を踏まえるとともに、今日の時代の変化に対応した計画とします。

これらの視点は、ただ単に振興計画を策定すること自体が目的ではなく、作ることをきっかけにして、住民同士で地域のことや公民館のことを話し合う場を多く作ることが重要になります。